



大きな行事を通して

副校長 原島 謙一

寒さも一段と厳しくなり、冬の到来がすぐそこに近づいてきました。早いもので今年も一か月を残すのみとなりました。12月5日(金)・6日(土)には、音楽会があります。現在、子どもたちは、保護者や地域の皆様に参観していただける喜びで一生懸命練習に取り組んでいます。このような大きな行事を通して子どもたちには、いくつかの能力を身に付けてほしいと考えています。

- ・よりよいものにしようとする意欲
- ・友達と協力しようとする態度
- ・他者の努力や取り組みを認めようとする態度 など

合唱や合奏がうまくできるようになったということも重要ですが、技能の出来だけを見るのではなく、取り組み方を見取り、褒め、次への意欲付けをすることが重要だと考えています。

音楽会のような学年が一つになって取り組む行事では、「目標に向かって頑張る力」「自制心」「他者への配慮」「コミュニケーション能力」など、近年重要と言われている非認知能力を育むことができると考えております。この非認知能力は、これからの急速に変化する社会を生き抜いていくために必要な能力だと言われています。この音楽会を通して、子どもたちが少しでも成長してくれると信じております。

保護者の皆様も子どもたちの出来だけを評価するのではなく、本番までに取り組んできた姿を評価して、子どもたちの自己肯定感を高めていただけたらと思います。

また、このような行事だけでなく普段の学習の中でも、子どもたちの興味・関心を大切にしたい課題を設定し、対話を通して、課題を解決していく学習を展開していくことで非認知能力を育成していきたいと考えています。

学年活動紹介 ～3年生～

今週末は、子ども達が楽しみにしている「音楽会」があります。3年生の子ども達にとって、入学して初めての音楽会です。学年全員で取り組んできた練習の時間を通して、心を合わせ協力することや集中することの大切さを学んできました。本番に向けた子ども達の声、がんばる気持ちを紹介させていただきます。

初めての舞台に緊張している3年生ですが、保護者の皆様のあたたかい拍手で、子ども達の背中を押していただけましたら幸いです。

- ・音楽会はきんちょうするけど、たくさんの先生に教えてもらいました。「大丈夫だよ。」「がんばろう。」など応援してくれたので、安心しました。みんなを元気にできるようにがんばって演奏します。(W・S)
- ・音楽会の練習をずっとしてきました。はじめはみんなと合わせることが難しかったけど、何回も練習してできるようになりました。とても嬉しかったです。本番もがんばります。(T・K)
- ・本番でうまく演奏できるようにリコーダーの練習をしました。木琴や鉄琴などの楽器の音に負けないくらい、きれいに演奏したいです。(N・S)
- ・さいごまで全力でえんそうして来てくれた人をよろこばせて、来てくれた人がまた来たいと思うような楽しい音楽会にしたいです。体育館の一番おくまで聞こえるような大きな声で歌ったりえんそうしたりして、来てくれた人を楽しませたいです。(K・K)
- ・全力を出し切って学校全体にひびかせる。明るく楽しく、聞いている人も楽しくさせたいです。自信をもって演奏します。(O・S)
- ・さいごまで全力でえんそうして、お客さまに「パフ」はこんなにいい曲なんだと感動してもらえるように楽しくえんそうします。(O・R)
- ・けんぱんをまちがえないようにがんばる。歌詞をわすれないようにしっかりおぼえて歌います。(U・F)

